

学校関係者評価報告書

愛媛県立三崎高等学校
学校番号 (37)

評価実施日		令和3年2月10日(水)実施	
委員	氏名	所属等	備考
	黒川 信義	学校評議員・学校関係者評価委員	
	田中 一人	学校評議員・学校関係者評価委員	
	成本 利久	学校評議員・学校関係者評価委員	
	上田 時茂	学校評議員・学校関係者評価委員	
	米田 功	学校関係者評価委員	三崎中学校校長
	野井 純	学校関係者評価委員	三崎小学校校長
	宇都宮 圭	学校関係者評価委員	PTA 会長
	中村 敏彦	地域連絡員	同窓会長
評価・提言等		提言等に対する改善方策等	
<ul style="list-style-type: none"> ● 卒業生の進路実現率が 100%であることは素晴らしい。 ● 保小中高合同避難訓練で提供していただいた「みそボール」が大変美味しかった。 ● ブーメラン人材になりうる可能性について。 ● ブーメラン人材になるために学生が一度外に出て、必要なものを身に付けて帰ってきた方が良い。 ● 部活動の選択肢が少ない。 ● 高校卒業後の進路保障はもちろんであるが、離職後のフォローもしていただきたい。 ● たくさんの入学生が来てほしい。 ● 職場の環境改善について、教職員一人ひとりのメンタル的なサポート体制の充実が必要である。 		<ul style="list-style-type: none"> ● 社会でも求められている資質や能力が変化しているので、個別指導に加え、生徒自身が自ら考え、選択できるような取組を今後も実践していきたい。 ● 地域のために本校ができることを今後も継続していきたい。 ● 地元の受入先の開発が必要である。 ● 講演会開催や愛媛県内の企業と連携したキャリア教育の充実を一層進めていきたい。 ● 小規模校であるため、部活動の精選をはからざるを得ない側面はあるが、学校の特色を生かした取組や活動を今後も継続していきたい。 ● 一人一人を大切にするという教育活動が本校の特色の一つでもあるので、追跡調査などをこまめに行いながらできる範囲できめ細やかな指導を行っていきたい。 ● 今後も学校、地域が一丸となって学校の魅力を積極的に発信していきたい。 ● 教職員間のコミュニケーションはよいので、お互いをサポートし合える体制はあるが、更なる充実を目指したい。 	